

ご 案 内

メインテーマ：「輝く放射線医療 今 そして 未来—人と技術のハーモニー—」

日 程：平成21年 4 月 16 日(木)～19 日(日)

会 場：講演会場 : パシフィコ横浜 国立大ホール・会議センター・アネックスホール
口演会場 : パシフィコ横浜 会議センター・アネックスホール
CyPos発表・閲覧会場 : パシフィコ横浜 国立大ホールマリノロビー
CyberRad : パシフィコ横浜 国立大ホールN101
機器展示会場 : パシフィコ横浜 展示ホール

4 月17日(金)～4 月19日(日) 第65回日本放射線技術学会総会学術大会(会議センター・アネックスホール)
4 月17日(金)～4 月19日(日) 第97回日本医学物理学会学術大会(会議センター)
4 月17日(金)～4 月19日(日) 2009国際医用画像総合展(展示ホール)
4 月17日(金)～4 月19日(日) CyberRad(国立大ホールN101)

合同企画

合同開会式：4 月17日(金) 8：30～9：00(国立大ホール)

合同特別企画トークショー

・合同特別企画トークショー：4 月17日(金)17：00～18：00(国立大ホール)

『多重がん』緊退中！—がんなんてなによ—

ゲスト：大空真弓(女優)，ホスト：川島博子(金沢大)，小山智美(聖路加国際病)

司会：山田章吾(東北大)

合同特別講演

・合同特別講演 1：4 月17日(金)13：00～14：00(メインホール)

「脳科学から新産業を創生する」

司会：齋藤秀敏(首都大学東京)

平岡 武(放医研)

川島隆太(東北大学加齢医学研究所)

・合同特別講演 2：4 月18日(土)10：00～11：30(国立大ホール)

「Aiは医療，そして社会制度の基盤になる」

司会：辻井博彦(放医研)

海堂 尊(医師・作家)

合同教育講演：4 月18日(土)14：00～15：00(小ホール)

「Monte Carlo Dose Calculation for Radiation Therapy Treatment Planning」

司会：荒木不次男(熊本大)

Charlie Ma(Fox Chase Cancer Center)

合同シンポジウム

・合同シンポジウム 1：4月17日(金) 9：00～11：00(国立大ホール)

「輝く放射線医療 今そして未来－人と技術のハーモニー」－診断 司会：杉村和朗(神戸大)

1. 一般撮影領域：胸部、乳腺、血管撮影
2. CR、FPDによる良い画像作り
3. CTの今と未来
4. 放射線診断領域における人と技術のハーモニー
5. 産学協同体制で躍進する放射線医療

土井 司(大阪大学医学部附属病)
中島康雄(聖マリアンナ医科大)
岸本健治(大阪市立大学医学部附属病)
片田和広(藤田保健衛生大)
室伊三男(東海大学医学部付属病)
松田 豪(GE医療メデikalシステム(株))

・合同シンポジウム 2：4月17日(金) 14：40～17：00(301)

「輝く放射線医療 今そして未来－人と技術のハーモニー」－社会に貢献する放射線技術とその課題

司会：山田章吾(東北大)

1. 医師が医学物理・放射線技術者に期待する役割
2. 放射線治療専門診療放射線技術師がすべきこと
3. 診断領域における診療放射線技術師の果たす役割
4. 医学物理学の貢献と放射線医療の将来
5. 役に立つ放射線の旗の下で智と技の調和に挑戦しよう
6. 患者を中心に据えた放射線技術の未来

小水 満(大阪大)
齋藤秀敏(首都大学東京)
唐澤久美子(順天堂大)
保科正夫(群馬県立県民健康科学大)
真田 茂(金沢大)
丸橋 晃(京都大学原子炉実験所)
村山秀雄(放医研)
白土博樹(北海道大)

・合同シンポジウム 3：4月18日(土) 8：00～10：00(メインホール)

「輝く放射線医療 今そして未来－人と技術のハーモニー」－治療 司会：平岡真寛(京都大)

南部秀和(近畿大学医学部奈良病)

1. 先端放射線治療技術パッケージングによるミニマムリスク放射線治療機器開発をめざして
2. 患者のためのアンサンブル－中規模病院の取り組み－
3. 進化し続ける技術に息を吹き込むためには－四次元治療に立ち向かう京都大学の試み－

白土博樹(北海道大)
小口 宏(信州大学医学部付属病)
成田雄一郎(京都大)

指定発言「人と技術がハーモニーを奏するために－開発者の立場から－」

高橋一廣(CMS Software Elekta Group)

指定発言「人と技術がハーモニーを奏するために－看護師の立場から－」

岩波由美子(広島大学病)

・合同シンポジウム 4：4月18日(土) 15：00～17：00(メインホール)

「輝く放射線医療 今そして未来－人と技術のハーモニー」－IVR 司会：中村仁信(大阪大)

1. スtent技術
2. 塞栓材料と塞栓技術
3. 穿刺技術
4. リザーバー肝動注療法におけるカテーテル留置技術
5. 血液のダイナミクスとそのIVRへの応用技術
6. IVRにおける被曝防護技術

市田隆雄(大阪市立大学医学部附属病)
吉川公彦(奈良県立医科大)
谷川 昇(関西医科大学附属病)
郷原英夫(岡山大)
稲葉吉隆(愛知県がんセンター中央病)
山本修司(国立がんセンターがん予防・検診部)
坂本 肇(山梨大学医学部附属病)

合同フォーラム

・合同フォーラム：4月19日(日)10:30~11:50(小ホール)

「電子カルテ・フィルムレス時代の放射線診療」

司会：根東義明(東北大)

奥田保男(岡崎市民病)

安藤 裕(放医研)

根東義明(東北大)

奥田保男(岡崎市民病)

1. 電子カルテはどうあるべきか？

2. 電子カルテ環境に対応した放射線部門システムはどうあるべきか

3. 電子カルテ・PACS環境に対応した放射線部門システムのQA/QCはどうあるべきか

稲邑清也(関西国際大)

4. PACSから医療情報管理サーバーへ

吉村 仁(JIRA医用画像システム部会)

5. 厚生労働省から見た医療IT化

中安一幸(厚生労働省)

ハーモニーセミナー

・ハーモニーセミナー1：4月18日(土)13:30~15:00(アネックスホールF203+204)

「Current Situation of CT Scanning in EU」

司会：片田和広(藤田保健衛生大)

平野 透(札幌医科大学附属病)

Patrik Rogalla(Charité University Hospital)

・ハーモニーセミナー2：4月19日(日)13:00~15:00(メインホール)

「MR検査の目指すところ」

司会：南 学(筑波大)

土橋俊男(日本医科大学付属病)

1. 「MRIにおけるチームワークばなし」で超常磁性体的に盛り上がろう！

高原太郎(ユトレヒト大学病)

2. MR専門技術者として目指すところ

小倉明夫(京都市立病)

3. 欧州におけるMRIの現状(USPIOを例に)

高橋 哲(住友病)

産学連携セミナー

・産学連携セミナー1：4月17日(金)16:00~17:00(304)

(株)日立メディコ

「Inspire the Next Stage in Multislice CT—次世代マルチスライスCTを考える—」

司会：林 宏光(日本医大)

船間芳憲(熊本大)

佐藤和宏(東北大)

宮崎 靖(日立メディコ)

・産学連携セミナー2：4月17日(金)16:00~17:00(501)

東芝メディカルシステムズ(株)

「MR/CT最新臨床アプリケーション臨床報告」

司会：大友 邦(東京大)

① 高磁場MRIにおける産学共同研究開発の現状と展望

岡田知久(京大病)

② CT Colonographyの臨床応用—高精度・効率化をめざして—

飯沼 元(国立がんセンター中央病)

・産学連携セミナー3：4月17日(金)16:00~17:00(502)

(株)島津製作所

「トモシンセシスをを用いた胸部がん診断への期待」

司会：遠藤啓吾(群馬大)

1. SONIALVISION safireを用いたトモシンセシスの技術的評価

池野直哉(国立がんセンター東病)

2. 胸部がん診断におけるトモシンセシスの臨床的有用性

森山紀之(国立がんセ)

CTコロノグラフィートレーニングコース：4月16日(木)14：00～18：30(アネックスホールF205+206)

「画像ワークステーションを用いたハンズオンによる診断法の実際」

司会：今井 裕(東海大学)、飯沼 元(国立がんセンター中央病)

合同会員懇親会：4月17日(金)18：15～19：30(インターコンチネンタルホテルボールルーム)

合同表彰式及び閉会式：4月19日(日)15：15～16：00(メインホール)

Kid'sセミナー：4月19日(日)13：30～15：30(国立大ホール)

司会：大野和子(京都医療科学大)

市民公開講座：4月11日(土)13：30～16：00(仙台市福祉プラザ)

「“乳がん”診断と治療に貢献する放射線」

司会：大内憲明(東北大)

小川芳弘(東北大)

速藤登喜子(名古屋医療セ)

山田隆之(東北大)

淡河恵津世(久留米大)

斎 政博(東北大)

1. 乳がんを写す！マンモグラフィの進歩
2. MRI(磁気共鳴画像)は乳癌の診断にどのように役に立つのか
3. “乳がん”の放射線治療
4. マンモグラフィ検診の重要性と安全性